

No. 1 1	提 案 名 : QRで楽々宇都宮ぐるり旅	
	提案団体名 : 宇都宮共和大学 3年田部井ゼミ	
	所 属 : 宇都宮共和大学 シティライフ学部	
	代 表 者 : 福村 龍	指 導 教 員 : 田部井 信芳 教授
メンバー	市村 彩 小菅 和季 小林 準	

## ○ 提案の要旨

宇都宮市には餃子やカクテル、梨や宇都宮焼きそばといった様々なグルメや農産物があるものの全国的には餃子の知名度が他の追随を許さないほど優っている。しかし、宇都宮市には前述のように餃子以外にも多くのグルメや地元の農産物を用いた料理が存在している。そこで、観光客延いては地元の方々に宇都宮市のご当地グルメを紹介する方法はないものか考えた。具体的には、①QRを用いて時間をかけずに手軽にグルメを探す方法、②観光地やイベントの紹介を付け加えることによる利便性の向上、という2点を組み合わせた。

### 1. 提案の背景・目的

私たち、宇都宮共和大学シティライフ学部田部井ゼミでは、主にTPPやRCEPといった自由貿易や経済連携といった世界経済について研究しているゼミである。一般的に自由貿易の観点からは自動車や電気機器といった機械が注目されることが多いが、田部井ゼミでは農産物を中心に調査を行っていた。その際、政府において1)輸出額目標2025年に2兆円、2030年に5兆円の達成を目指し、栃木県においても2)令和7年度までに県農産物輸出額を10億円とする目標をそれぞれ掲げていたことから、栃木県の農産物の輸出を拡大するためにはどのような方法があるのかという点についての研究に取り組んできた。特に、3)今年の2月21日に台湾において、東日本大震災が発生したことで起きた東北電力福島第一原子力発電所の事故発生後に導入された本県等を対象とする食品の輸入規制措置が緩和されたことを受け、これまで以上に栃木県産の農産物の輸出を増加することができるのではないかと考察していた。そこで、栃木県産の農産物をECサイト等により直接海外の消費者の手へ届ける方法はないのであろうかと考えたが、検疫や関税といった観点から現実性に乏しく、ハードルが高かったということもあり、海外の消費者ではなく栃木県に旅行に来た観光客へ農産物や食品を手軽に紹介できないだろうか考えた。しかし、研究当初は未だ外国人観光客への入国制限等が課せられていたということもあり、当面は国内において栃木県に訪れた観光客をターゲットにすることに加え、宇都宮市の駅周辺のみならずオリオン通り等を利用する地元の人々の利用も想定した。そのうえで、宇都宮市は大谷や餃子通りといった観光地等があるものの、栃木県に訪れた観光客の多くが日光や那須といった観光地への経由地としての来訪が主で宇都宮市の観光地への来訪や観光地等の飲食店の利用が少ない印象を受ける。そこで、宇都宮市の飲食業を盛り上げるとともに観光地を活性化させるために、紹介サイトを作成した。ただ、紹介サイトを作成するという案自体は特段珍しくもなく、実際に大手が運営している販売サイトや観光サイトが存在していることから、我々が作成する紹介サイトは基本的に有名なだけでなく、地元の人々の間においてもあまり知られていないニッチで隠れ家のような趣のある飲食店等を紹介するプラットフォームの作成に加えて、手軽さという意味において一般的に普及したスマートフォンで手軽に利用できるQRコード\*1を用いることで実現しようという意図を持って今回の「QRで楽々宇都宮ぐるり旅」を提案するに至った。

## 2. 提案の目標・課題「私たちから始めよう にぎわいアクション」との関連

宇都宮市を訪れた観光客の人々がスマートフォンを用いて、駅や観光地に掲示されたQR広告から専用のサイトを読み取ってもらい、全国的に有名なグルメだけでなく、宇都宮でしか味わうことができない隠れたご当地グルメを探して観光を楽しんでもらうことで、昨今の社会情勢で低迷してしまった宇都宮の街にリピーターを含めた観光と飲食の両面で「にぎわい」を興すために、実際の試作品を自分たちの手で作り上げることで成し遂げる。

## 3. 現状分析

### 3.1 宇都宮市への来訪目的調査

この節（3.1）におけるデータはすべて令和3年度宇都宮市観光動態調査報告書4)による

#### (1) 宇都宮市来訪時の観光内容

宇都宮市へ来訪した際、どのような観光を行ったのか調査するために観光動態調査報告書25頁における「本市への来訪目的」に関する複数回答のグラフから飲食に関するもののみ抽出したデータが下記のグラフ図1の通りである。令和3年度の調査では「餃子を食べた」と回答した人々が58.8%を占めていることから、提案の目的においても触れたとおり宇都宮市の飲食は餃子が圧倒的な知名度及び人気を誇っているのがわかる。その一方で「カクテルを飲んだ」は3.8%、「その他の飲食」では16.0%となっており、餃子以外を合わせても19.8%と2割程度であることから餃子とは反比例して餃子以外の飲食をあまり楽しまなかったという現状がわかる。その一方で、図2の宇都宮市へのカテゴリ別の来訪目的においては餃子・飲食関連が67.3%と複数回答でありながら最も多い。宇都宮市には飲食を楽しみに来訪する人々が多いものの多くが餃子であり、餃子以外の飲食はあまり知られていない。実際に、39頁の自由記述の欄における「訪問して満足した」という設問で「どちらかといえばイメージがない/そう思わない」と回答した人のコメントの中に「餃子はおいしかったが、それ以外特筆するものはない。」という意見もあった。

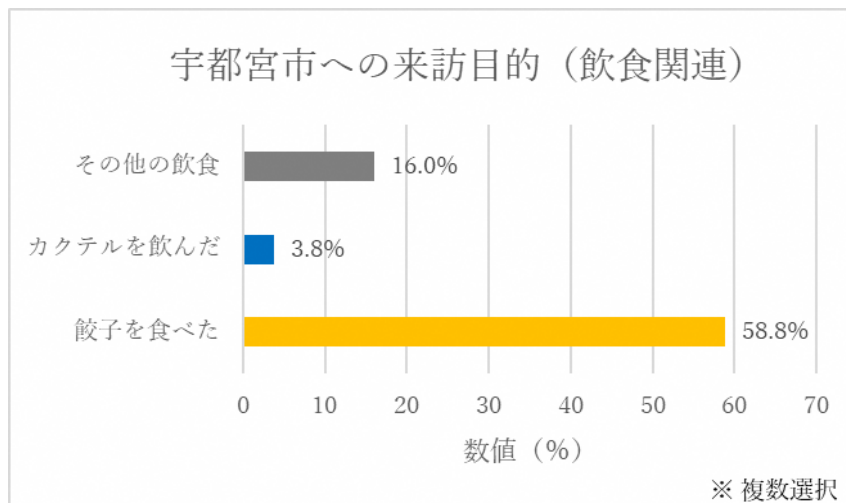


図1 宇都宮市への来訪目的（飲食関連）

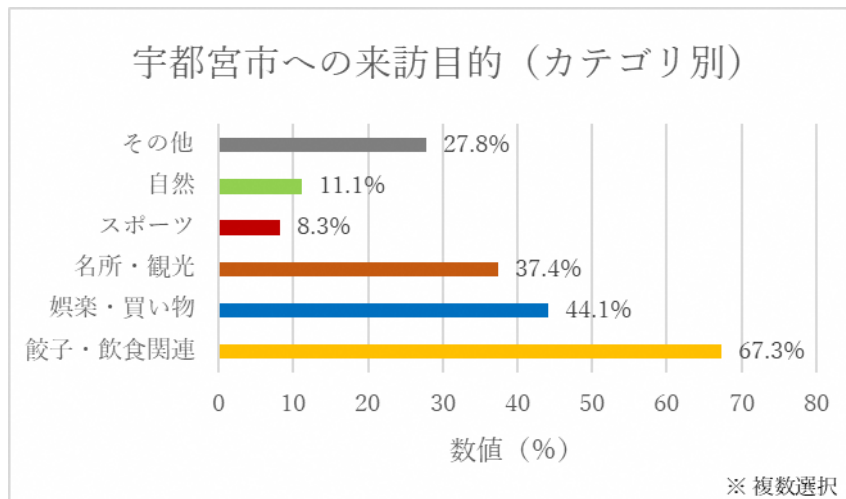


図2 宇都宮市への来訪目的 (カテゴリ別)

## (2) 再度来訪時の目的

次に、リピーターの確保という面において重要な再び宇都宮市を訪れる理由について調査を行い、40頁「本市へ再度行ってみたい理由」のデータから飲食に関するもののみ抽出したデータを下記のグラフ図3のように纏めた。その結果、やはり(1)同様に「餃子が食べたいから」と回答した人々が64.5%であり、「カクテルを呑みたいから\*2」の3.3%や「その他の飲食をしたいから」の10.6%を大きく上回っていることから、飲食を理由に再び宇都宮に行ってみようと思う人々の多くが餃子に集中しており、餃子以外の飲食におけるリピーターが伸び悩んでいる。

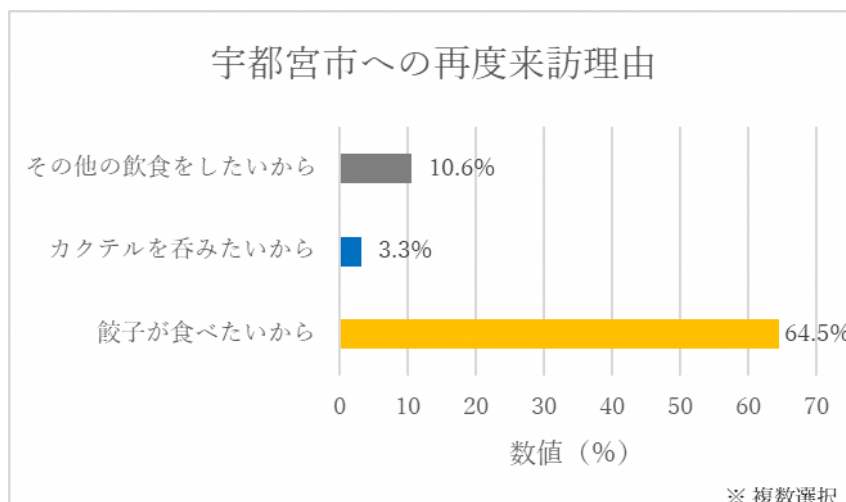


図3 宇都宮市への再度来訪理由

## 3.2 QRコードの利用

QRコードは補注\*1に記載した通り、(株)デンソーウェーブが商標登録を保有している日本発の二次元コード<sup>5)</sup>であり、現在においては詳細情報にアクセスする際の手段や店頭や公共交通機関の乗降口に設置された機器にスマートフォンを用いて電子決済を行う手段として一般的に普及している。この提案の一つの主軸となるのがQRコードを用いることであり、日本のみならず世界中で普及していることから日本人のみならず、外国人にも気軽に利用してもらえようと考えた。そこで、実際に海外ではどれほどQRコードが一般的に普及しているのか調査するために、ソフトバンクグループの傘下であるITmedia NEWSの記事<sup>6)</sup>からIT資産サービスを行っているアメリカのIvantiの調査結果によると、QRコードを使用したことがある人の割合は日本では約60%であり、イギリスが約91%、アメリカやドイツ、フランスでは約70%後半から80%と極めてメジャーな存在になっており、このことから前述のように世界中の人々から幅広く当たり前のよう

に利用してもらえらる可能性があることが見て取れる。

## 4. 施策事業の提案

### 4.1 仮となる紹介サイトの作成

QRコードを読み取ると試作品である「うつのみや ふらっと旅」というサイトの画面、図4が表示され、そこから「お店を選ぶ」「地図から選ぶ」「オススメ&特集」の3つの方法で情報を検索することができるツールがある。「お店から選ぶ」をクリックすると図5のように「和食」「洋食」「中華」の種類に分けられてお店の情報が表示されるようになっている。例として、有名な餃子のお店を探す際には、「中華」の餃子一覧からお店を探すことができるという機能である。次に、「地図から選ぶ」\*3をクリックすると自分が今いる周辺の地図がGoogleマップ上に表示され、そこから近くにあるお店を選ぶことができる。また、宇都宮市をいくつかのエリアに分けており、各エリアをクリックするとそのエリア内にあるお店が表示されるようになる。一般的に観光やビジネスで宇都宮市を訪れた人が、お店を調べたい場合に有効かつ便利な方法であると思われる。最後に紹介する図6の「オススメ&特集」は観光がメインとなっており、宇都宮市で開催されているイベント情報が表示されるようになっている。ここでは年間を通したイベント情報が春夏秋冬の季節ごとに開催されるイベント情報が表示されるようになり「オススメ&特集」のホームには近日開催されるイベントが一覧となって表示されるようになっている。



図4 「うつのみや ふらっと旅」ホーム画面\*4



図5 「お店から選ぶ」



図6 「おすすめ&特集」



## 4.2 QR広告の普及方法

### (1) パンフレット

QRコードを印刷したパンフレット状の資料を、JR宇都宮駅等の観光案内所やホテル等において頂くことで、電車を利用して訪れる観光客への周知が期待できることに加え、ホテルで宇都宮市のオススメの飲食店等を尋ねられた際に観光客の方にスマートフォンを用いて簡単に紹介する事が可能であると思われる。

### (2) チラシ

(1)と同様にQRコードを印刷したチラシを、お土産屋等で購入した際に袋に入れてもらうという手法である。この方法は、様々な形態の店舗においても一般的に行われているものであるから効果は高いのではないのかと推察する。

### (3) ポスター

ポスターにおいては、特に(1)と同様<sup>\*5</sup>であるが、図7のようなポスターを百貨店やコンビニエンスストアの店頭といった多くの人々が集まる場所に掲示することで、通りがかりに気軽にサイトへアクセスすることができるのではないのかと思われる。



図7 ポスター試作品案<sup>\*6</sup>

### (4) 広報誌への掲載

上記3つの方法とは異なり、この案は地元住民へ向けた案であるが、広報誌に掲載することによってこの広告を見て興味を持って貰える機会が増加するのではないのかと思われる。

## 4.3 利用促進のアイデア

JR宇都宮駅等にガチャガチャを設置して、その中にサイト内に登録された飲食店のお得な食事券を梱包することでランダムに何かしら同価格帯の料理を堪能することができるといったサービスを行い、その決済にQRコードを用いる。この方法についてQRコード決済ではないものでは、ガチャガチャの人気を活用した立川バス<sup>7)</sup>や船橋市観光協会の「街ガチャ in 船橋」<sup>!8)</sup>のキャッシュレス決済のような事例が存在していることから、QRを用いた決済も可能であると思われる。

## 4.4 参加事業者の募集・登録

参加事業者の募集に関しては、別途広告やホームページ等で募集を行い宇都宮市内の飲食店事業者ならば無条件に登録を行うことができることが望ましい。

## 4.5 施策実行等における問題

### (1) 運営に関する問題

あくまで、この提案に使用するサイトはゼミが仮の想定として作成したサイトである。そのた

め、実際に運用する際には視覚障がい者や多言語対応といったサイト内機能の問題だけでなく、サイトを運営する集団又は組織が必要になるという点である。特にサイトの運営には比較的専門的な知識が必要になることから運営会社への委託を行う場合には、維持費によってランニングコストがかかってしまう可能性もあるため、その際の費用はどうするのかという問題点が存在する。

## (2) 利用する飲食店事業者側への配慮

(1)の問題が解消されたとしても、実際にサイトに登録することになった際に、どのような情報を掲載するのかという問題がある。特に個人経営のお店や所謂、機械に弱い事業者をどのようにサポートしていけば良いのか未知数である。また、ガチャガチャにおけるお得な食事券を用いた利用促進は事業者側の同意と協力が必要であることから実現可能性が確かであるとは言えない。

## 【補注】

- \*1 QR コードは(株)デンソーウェーブの登録商標(登録 4075066) , 9)である。
- \*2 呑みたいという表記は基データの記載によるものである。
- \*3 提案書作成段階において、「地図から選ぶ」の機能が完成していないため図を割愛する。
- \*4 スマートフォンで表示した画面のため、便宜上2画面に表示させて図5とする。
- \*5 この場合における同様はパンフレットのことを指すが、パンフレットとは異なり掲示を前提とする。
- \*6 図7のポスターやサイトの画像は一般社団法人宇都宮観光コンベンション協会や著作権フリーサイトのものを使用している。

## 【参考文献】

- 1) 農林水産省 農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略の進捗 (令和4年11月15日閲覧)  
<https://www.maff.go.jp/j/shokusan/export/progress/>
- 2) 栃木県 令和2(2020)年度 栃木県産農産物の輸出実績について (令和4年11月15日閲覧)  
<https://www.pref.tochigi.lg.jp/g03/houdou/r2yusyutujisseki.html>
- 3) 農林水産省 台湾による日本産食品の輸入規制が緩和されました (東日本大震災関連)  
(令和4年11月15日閲覧)  
[https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu\\_kokusai/chiiki/220221.html](https://www.maff.go.jp/j/press/yusyutu_kokusai/chiiki/220221.html)
- 4) 宇都宮市 令和3年度宇都宮市観光動態調査報告書 (令和4年11月23日閲覧)  
<https://www.city.utsunomiya.tochigi.jp/citypromotion/kanko/pamphlet/1007262.html>
- 5) デンソーウェーブ QR コード®とは (令和4年11月23日閲覧)  
<https://www.denso-wave.com/ja/system/qr/fundamental/qrcode/qrc/index.html>
- 6) ITmedia NEWS 日本のQRコード普及、海外に遅れ コロナ禍で利用場面拡大も  
(令和4年11月23日閲覧)  
<https://www.itmedia.co.jp/news/articles/2105/11/news145.html>
- 7) 東京新聞 遭遇率わずか1% 立川バスにガチャガチャ (令和4年10月18日付)  
<https://www.tokyo-np.co.jp/article/208722>
- 8) 船橋市観光協会 話題沸騰!「街ガチャ in 船橋」! (令和4年11月15日閲覧)  
<https://funakan.or.jp/news/752295/>
- 9) 独立行政法人工業所有権情報・研修館 特許情報プラットフォーム 商標照会  
(令和4年11月23日閲覧)  
<https://www.j->

[platpat.inpit.go.jp/c1800/TR/JPT\\_4075066/01593CC1AD14CFD1366D6EEB71D3CE77/00/ja](http://platpat.inpit.go.jp/c1800/TR/JPT_4075066/01593CC1AD14CFD1366D6EEB71D3CE77/00/ja)